

ふれあい新聞

ファミリーサポートセンター(ファミサポ)は、子育ての「援助が必要な方」と「援助を行いたい方」を結ぶ会員組織です。



大きなリボンでおめかし。
ケーキをじっとみつめています。



お母さんの手作り、
可愛くて、美味しそう!

お母さんがケーキを
作ってくれていますよ。



涙をぼろっと
こぼしながら
食べています。



スマッシュケーキでハッピーバースデー!

みなさんは「スマッシュケーキ」ってご存知ですか? 「スマッシュケーキ」とは、1歳を迎える赤ちゃんがバースデーケーキを手づかみでほおぼるという、アメリカ発祥のイベントです。「スマッシュ」には「壊す・粉砕する」という意味があり、自由奔放にケーキを壊しながら食べる姿が可愛いとアメリカで流行しています。最近、日本でもクリームまみれになりながら手づかみでケーキを食べる可愛いお子さんの姿が、ブログやSNS(フェイスブックやインスタグラムなど、インターネット上の社会的交流サービス)などによく発信されています。

表紙の写真は依頼会員のHさん親子と提供会員のIさん。Hさんのお子さん、Sちゃんの1歳の誕生日に「スマッシュケーキ」でお祝いしよう!という事でIさんにお手伝いをお願いしました。とってもかわいいケーキは、なんとお母さんの手作り!この日、少々ご機嫌ななめだったSちゃんでしたが、ぼろっと涙をこぼしながらもケーキをほおぼってくれました。Iさんの細やかなサポートで誕生日を楽しくお祝いすることが出来ました。Sちゃん、お誕生日おめでとう!

★ファミサポでは様々な形のお預かり方法があります。センターにご相談下さい。

管理栄養士から学ぶ「子どもの健康と栄養」

令和4年
6/8 (水)

令和4年第1回ステップアップ研修会では、「管理栄養士から学ぶ“子どもの健康と栄養”」と題して、カフェ「Me la-Rosa (メラローサ)」を経営する奥山綾乃先生に講義をしていただきました。

前半は、子どもの成長に必要なエネルギー群などの基本的な知識を学び、後半は、「食育Q&A」として、子育てママの栄養相談の実例を教えてくださいました。「食べる量にムラがあります」という相談には、「2歳ぐらいになると、日によって食べたい物・食べたくない物がコロコロ変わります。“昨日食べても今日は食べない”はよくあることなので、食べにくいメニューを避け、成長曲線に沿って成長していれば問題ありません」とお話をされました。

また、栄養補給だけでなく、リフレッシュや食育のためにもおやつを食べることは大切だということを知り、子どもと一緒に作ることができそうな簡単食育おやつレシピをご紹介します。

研修会の満足度は98.5%と高く、参考になったと話す参加者が多くみられました。奥山先生は子どもだけでなく介護等の食に関する様々な講演を行っている実績もあり、事例を踏まえた分かりやすく興味深い内容が大変好評でした。



参加者アンケートから

- 自分の食生活を含め、子どもや家族の健康について見直すきっかけになりました。
- 体に良いと言われている食べ物も年齢や食べる量によっては健康に悪いこともあると知ってびっくりしました。

「KYTってなあに？」～子どもの事故を防止するために～

令和4年
8/22 (月)

今年度第2回のステップアップ研修会は、「KYT (危険予測トレーニング)」をテーマに行いました。イラストの中に潜む危険を予測し、対策を立てることによって、子どもを預かる際の事故を未然に防ごうという、大切な研修です。参加した方々には、グループワークで意見を出し合い、発表していただきました。会員からはたくさんの意見が出され、会話がとても盛り上がった研修会でした。



うれしいお手紙をいただきました！

提供会員のMさんより、活動報告書に添えて嬉しいお手紙をいただきましたのでご紹介いたします。

「こんにちは、いつもお世話になってます。6月からお預かりしているTくんは、とても利発でお話好きな昆虫少年です。毎回彼のおしゃべりを聴くのがとても楽しみ。こんなすてきな出会いのあるファミサポを続けていられて、とてもラッキーなことだと思います。ありがとうございます。今後もよろしく願います。8月現在・・・私は夏休みモードのTくんの昆虫講義を受けています。」

Mさん、素敵なお報告をありがとうございます。

令和4年度 第1回提供会員養成講習会

ファミリーサポートセンターでは、子育てのサポートをしてくださるボランティア（提供会員）を養成するための講習会を年に2回、7月と11月に開催しています。今年度も、7月11日、27日、29日の3日間にわたって開催し、7名の方が受講していただきました。今回受講して下さった方々の、これからのご活躍をスタッフ一同願っております。



講習会に参加したきっかけ

参加者アンケートから

- ◆自分も預けられる人がいなくて困っていたので、同じような人がいるのではないかと思い参加した。
- ◆子育てが一区切りついて時間ができ、地域（社会）の役に立てないかちょうど検討していたので。
- ◆保育施設勤務の経験を生かして、子育て中のご家族のお役に立てれば、と参加した。

託児ボランティアの様子取材しました！！

提供会員養成講習期間中、受講者のお子様を研修会場でお預かりする託児ボランティアを、4名の提供会員の方にお話ししました。お子様たちの様子や感じたことなどをお話していただきました。



- ◆初対面で不安な気持ちは一緒。1日目より3日目の方が私たちも子供たちも慣れてきた。半年の違いでも全然成長が違う。おむつを替えるタイミングなど、その子供にあったサポートの仕方を接しながら学ぶことが大事だと感じた。
- ◆次回からは抱っこしながらでもすぐに食べられるから昼食はサンドイッチにしようと思った。

- ◆「テントの中で寝る」とお母さんから聞いたが、場所が違うとそうもいかない。お母さんのいる前で入ると違うようで、ずっと抱っこして昼寝をした。息の仕方が変わったので今だと布団におろそうとすると、すぐ起きて「いやいや」とぐずった。安心するから腕の中に入ったのかも。
- ◆お母さんたちの助けになったならそれだけで良かった。



- ◆お母さんと離れる瞬間は泣いてしまったけど、窓の外を見たり、アンパンマンを見せたりなど、意識をそらすとそのうち忘れて遊びだした。にこにこしてやっぱりとても可愛い。
- ◆3日の間に、たくさんしゃべったり歩いたり、子どもたちも出来ることがどんどん増えて、何でも吸収して大きくなっていくんだと感じ、エネルギーをもらった。

※託児ボランティアをして下さった提供会員の皆さん、ありがとうございました！

託児ボランティアを募集しています！！すきま時間でやってみたい方がいましたらセンターまでご連絡ください。

センターからのお知らせ

令和4年度 第2回提供会員養成講習会

ファミリーサポートセンターでは年2回、提供会員として活動するための養成講習会を開催しています。講師陣は現役の医師や保健師、大学教授など子育て学のスペシャリスト。自身の子育てや孫育てにもとても役立つ、現代の子育てに関する専門的知識が身につく講習会です。12時間の講習修了後、「有償ボランティア」(謝礼：平日1時間当たり500円)として活動を開始することができます。会員が安心して活動できるよう、センター負担で補償保険に加入しています。

今すぐサポート活動することができなくてもOK。託児(要予約)もありますので、小さいお子様がいても大丈夫!

地域の「子育て援助」にあなたも参加してみませんか。お友達や知人もお誘いの上ぜひお申し込みください。

- ◆日時 11月中の3日間(日程はお問い合わせください。) 10:00~15:00
- ◆場所 八戸市総合福祉会館(はちふくプラザねじょう)5階 研修室
- ◆対象 八戸市近隣在住(※)の18歳以上で心身共に健康な方
- ◆費用 2,000円(テキスト代)
- ◆持ち物 筆記用具・昼食は各自ご準備ください。
- ◆その他 参加には申し込みが必要です。カリキュラムの詳細については、センターまでお問い合わせください。

※ 八戸市・三戸町・五戸町・田子町・南部町・階上町・新郷村・おいらせ町



令和4年度 第3回ステップアップ研修会



大切なお子様の命を守る「救命救急法」。今回も救命処置の全般について学びます。「安全・事故」の講習会は、5年に一度の受講が義務付けられています。受講済みの方も、再度参加することをおすすめいたします。

- 日時 令和4年11月18日(金) 9:00~12:00
- 場所 八戸市総合福祉会館
- 講師 八戸消防署 根城分遣所
- 対象 ファミサボ提供会員と両方会員のみ
- 参加費 無料
- 定員 30名
- 締切 定員になり次第〆切



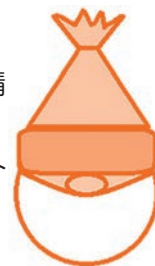
その他開催予定講座一覧

※第1回ファミサボ会員交流会

「ぼんぼんトムテ制作」

令和4年12月3日(土)開催予定

※トムテとは…スウェーデンの妖精です。毛糸のポンポンを作り、それを使ってトムテのマスコットを作ります。



※第4回ステップアップ研修会

令和5年1月26日(木)開催予定

会員の方にはチラシを送付いたします。詳細はチラシでご確認ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、予定が変更になる事もございますので、ご了承ください。



編集発行 八戸市ファミリーサポートセンター

〒039-1166 八戸市根城八丁目8-155 八戸市総合福祉会館 1階 社会福祉法人 八戸市社会福祉協議会
TEL: 0178-71-2750 FAX・留守電: 0178-71-2751 【e-mail】 f_support@hachinohe-shakyo.or.jp
受付時間 【電話】…月曜日~金曜日 8:30~17:00 【メール・FAX・留守電】…24時間 ※土・日・祝日・年末年始はお休みです